

下巻 2 学年

大単元のねらいと 観点別評価規準例

【知】知識・技能
【思】思考・判断・表現
【主】主体的に学習に取り組む態度
※観点別評価は B 基準を示しています。

教科書		下巻 p.2-15 9 時間 (8+ 予備 1)	内容 (3) 地域と生活 内容 (4) 公共物や公共施設の利用 内容 (5) 季節の変化と生活
まちたんけん			
【評価の観点から見た大単元のねらい】 【知】 自分の町を探検し、調べる活動の中で、町の特徴やよさ、そこに暮らしたり働いたりする人々の様子などに気付いている。 【思】 友達と一緒に町探検に行き、発見したことや体験したことなどを絵や文にまとめて、まわりの人々に伝えている。 【主】 自分たちが住む町を、友達と協力して調べたり、探検したりする活動を通して、自分たちの町に対して親しみや愛着をもとうとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
3	わたしたちのまちについて話そう (教科書 :p.2-7) ・町の自然や人々の様子を紹介し合い、自分たちの住む町に関心をもつ。 ・自分の好きな場所を紹介し合う中で、自分たちの住む町に関心に向け、友達が紹介した場所に行きたいと意欲をもつ。	・町の自然や人々の様子を振り返り、「町の素敵な場所」を考える。 ・学校を中心に考え、通学路の秘密を紹介し合い、行きたい場所を出し合う。	【知】 1 回目の町探検を通して、町には様々な自然や施設があり、様々な人々が働いていることに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 1 回目の町探検を振り返り、発見したことや気付いたことを表現している。 (発言・記録) 【主】 自分の町の秘密や素敵な場所を発表したり、聞いたりすることによって、期待をもって町探検の準備をし、探検に参加したりしようとしている。 (行動・発言)
5 (1)	まちのすてきをさがそう (教科書 :p.8-15) ・行きたい場所を決め、1 回目の町探検に行く準備をすることができる。 ・1 回目の町探検に行き、地域の自然や人々の様子について発見したり、関心をもったりする。 ・1 回目の町探検を通して、気付いたことを絵や文でまとめ、友達に知らせる。	・行ってみたい場所を決め、1 回目の町探検に行く準備をする。 ・友達と一緒に 1 回目の町探検に行き、地域の自然や人々の様子を見て回る。 ・発見したこと、体験したこと、考えたことなどを、絵や文などで表現する。	

教科書 あの人に 会いたいな		下巻 p.16-25 18 時間 (17+ 予備 1)	内容 (3) 地域と生活 内容 (5) 季節の変化と生活 内容 (8) 生活や出来事の伝え合い
【評価の観点から見た大単元のねらい】 【知】 自分の町で働いている人達について調べる活動の中で、そこに暮らしたり働いたりする人々の工夫や、町のよさや、季節による自然の変化などに気付いている。 【思】 町で働いている人達にインタビューに行き、発見したことや体験したことなどをまとめ、インタビューした人達やまわりの人々に伝えている。 【主】 自分たちが住む町で働いている人達について、友達と協力して調べたりする活動を通して、そこで暮らす人々と関わり、自分たちの町に対して親しみや愛着をもとうとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
9 (1)	まちのひとの話を聞こう (教科書 :p.16-19, 26-27) • 1 回目の町探検で興味や関心をもったことを振り返り、2 回目の探検に行く場所を決める。 • 調べたい内容を整理し、町の人々にインタビューしに行く準備をする。 • 2 回目の町探検に行き、町の人々に直接インタビューする活動を通して、町の人々の営みの様子に気付く。	• 1 回目の町探検で興味や関心をもったことを振り返り、2 回目の探検に行く場所を決める。 • 調べたい内容を整理し、町の人々にインタビューしに行く準備をする。 • 2 回目の町探検に行き、町の人々に直接インタビューする活動を通して、町の人々の生活などを考える。	【知】 町探検を通して、地域の自然や公共施設、働いている人々の存在に気づき、それらは自分たちの生活と深く関わっていることに気付いている。 (発言・行動・記録) 【思】 自分の聞きたいことについて、町の人に正しくインタビューしている。 (発言・行動・記録) 【主】 町の人にインタビューをして、関わりを深めている。 (発言・行動・記録)
8	しらべたことをつたえよう (教科書 :p.20-25) • 2 回の探検を通して発見したことや思ったことなどを、工夫して表現する。 • 町の発表会を開き、自分の発見したことや町のよいところを紹介する。 • 町の人々と交流することを通して、自分の町について愛着をもつ。	• 2 回目の探検の気づきを発表し合い、伝えたいことをまとめる。 • 招待状やお手紙を出したりして、町の発表会の準備をする。 • 自分が大好きな町でこれからしたいことについて話し合う。	【知】 町探検を通して、自分でまとめて発表できたことや、友達の発表のよさに気付いている。 (発言・行動・記録) 【思】 探検で見付けたことや楽しかったことを表現して伝えている。 (発言・行動・記録) 【主】 探検して見付けたことや楽しかったことなどを伝えるとともに、今後、町でやりたいことをもっている。 (発言・行動・記録)

教科書		下巻 p.36-55 30 時間 (21+ 予備 9)	内容 (5) 季節の変化と生活 内容 (7) 動植物の飼育・栽培 内容 (8) 生活や出来事の伝え合い
【評価の観点から見た大単元のねらい】			
【知】 野菜を育てる活動を通して、野菜も自分たちと同じように生命をもっていることや成長していることに気付いている。			
【思】 野菜を育てるための準備や世話を工夫したり、野菜の成長の様子や自分の取り組みなどを絵や文などで表現したりしている。			
【主】 野菜の成長を楽しみにしながら、大切に野菜の世話をしようとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
5	野さいづくりのじゅんぴをしよう (教科書 :p.36-45) • 自分の育てたい野菜を決めるため、売っている苗を見に行く。 • 栽培方法を調べたり、栽培計画を立てたりする。 • 育てたい野菜の苗や種、栽培に必要なものなどを準備する。 • みんなで協力して畑作りをする。	• 育てたい野菜を決め、売っている苗を見に行ったりして、栽培計画を立てる。 • 野菜の苗、育てる場所、道具などの準備をする。 • 野菜がよく育つように、畑作りをする。	【知】 畑を耕すと野菜がよく育つことや、これからも育てるための世話が必要なのに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 野菜を育てるための準備や世話を考え、絵や文で表現している。 (行動・発言・記録) 【主】 おいしい野菜を育てたいという願いをもち、育てたい野菜を自分で決め、栽培の準備や苗植えをしようとしている。 (行動・発言・記録)
4	なえをうえよう (教科書 :p.46-47) • 自分の育てたい野菜の苗を入手し、思いを込めて苗植えをする。 • 自分の育てる野菜の様子や成長への願いを表現する。	• 自分の育てたい野菜を入手して、野菜の苗植えをする。 • 苗植えや種まきの様子や、そのときの自分の思いや願いを絵や文で表現する。	
6	野さいをそだてよう (教科書 :p.48-49) • 自分の育てている野菜の様子を観察しながら、必要な世話を継続する。	• 野菜の成長する様子を観察し、水やりや草取り、支柱立てなどの必要な世話をする。 • 虫害、鳥害、日照りなどのトラブルに対して、人に相談するなどして解決に取り組む。 • 世話をしながら観察したことや気付いたことをカードなどに表現する。	【知】 野菜の様々な変化に気付くとともに、適切な世話が必要であることに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 野菜の成長する過程や、育つ環境を見ながら、世話の仕方を工夫をしている。 (行動・記録) 【主】 野菜の成長を楽しみにしながら世話をしようとしている。 (行動・発言・記録)

時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
3	野さいをしゅうかくしよう (教科書 :p.50-51) ・自分の育てた夏野菜を収穫し、その喜びを表現する。 ・夏野菜の畑の後片付けをする。	・野菜の収穫について話し合い、収穫の準備をする。 ・収穫した野菜を数えたり、大きさを測ったりして記録する。 ・収穫の喜びを絵や文、作品にして表現する。 ・友達と協力して、夏野菜の畑などの後片付けをする。	【知】 畑を耕したり、毎日世話をしてきたおかげで収穫ができたことに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 収穫した野菜の様子や喜びを、絵や文などに表現している。 (作品) 【主】 収穫を喜び、育てた充実感を味わっている。 (行動・発言)
3 (2)	ふりかえろう (教科書 :p.52-53) ・これまでの野菜作りを振り返って、野菜の世話を続けたことについて考える。 ・野菜の成長変化について、気付いたことを表現し発表する。	・自分の育てた野菜への思いや気付きを絵や文でまとめながら振り返る。 ・まとめたものを友達同士で発表し合う。 ・これから育てる野菜について友達と相談する。	【知】 育てた野菜を思い出しながら、野菜によって様々な違いがあることに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 育てた野菜のことを思い出しながら、世話で工夫したことなどについて考え、発表している。 (発言・記録) 【主】 野菜を育てた体験から学んだことや考えたことなどを、みんなに伝えようとしている。 (行動・発言・記録)
7	そだててみよう (教科書 :p.54-55) ・自分の育てたい秋～冬野菜を決め、みんなで協力して種まきや畑作りや土作りをし、野菜の種まきや苗植えをする。 ・継続して野菜の世話を続ける。	・栽培の方法を調べながら栽培計画を立て、友達と協力して畑作りをして、秋からの野菜の種まきや苗植えをする。 ・継続して野菜の世話を続け、収穫する。	【知】 夏に野菜を育てたことを思い出しながら、育て方や時期などに共通点や違いがあることに気付いている。 (行動・発言) 【思】 秋野菜の栽培計画表を作り、世話の仕方を考えたり工夫したりしている。 (発言・記録) 【主】 秋からの野菜を育てたいという願いをもち、栽培の準備や、種まきをしようとしている。 (行動・発言・記録)

教科書		下巻 p.56-69 9 時間	内容 (7) 動植物の飼育・栽培 内容 (8) 生活や出来事の伝え合 い
【評価の観点から見た大単元のねらい】			
【知】 友達といっしょに生きものの世話をしながら、その成長の喜びを味わい、生きものも自分たちと同じように成長していることに気付いている。			
【思】 生きもののすみやすい環境を考えて世話を工夫したり、わからないことを人に相談したりしながら、自分たちで工夫して活動している。			
【主】 色々な生きものの世話をしたり育てたりする活動を通して、生きものを自分たちと同じように生命あるものとして大切にしようとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
3	生きものをさがそう (教科書 :p.56-59) ・校庭や学校の近くで、どこにどのような生きものがいるか話し合い、探しに行く計画を立てる。 ・安全に注意して、生きものを探す。	・どこにどんな生きものがいるか話し合う。 ・探しに行く計画を立て、約束事など、安全指導を徹底する。 ・安全に注意して、生きものを探す。 ・探した生きものについて、見付けた時の様子について記録する。	【知】 校庭など、身近な色々な場所には、色々な生きものがいることに気付いている。 (行動・聞き取り) 【思】 探した生きものについて、見付けた場所や様子について、考えながら表現している。 (発言・記録) 【主】 身近な色々な場所で、色々な生きものを探そうとしている。 (行動・記録)
4	生きものふしぎをみつけよう (教科書 :p.60-67) ・えさやりや飼育ケースの掃除などの世話をする活動を通して、生きものも自分たちと同じように生命をもっていることに気付く。 ・疑問に思ったことや不思議に思ったことを確かめている。	・生きものが生息していた場所を思い出しながら飼育ケースの環境を考える。 ・生きもののえさは何がよいのか、元気に飼い続けるにはどうしたらよいかなど、世話の仕方を話し合ったり、調べたりする。 ・生きものの世話をしながら、疑問に思ったことや不思議に思ったことを調べたり、教えてもらったりする。	【知】 生きものも自分たちと同じように成長していることや、命をもっていることに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 生きものの世話をしたり観察しながら、トラブルに際しては生きものの身になって考えたり、行動したりし、それを記録している。 (行動・記録) 【主】 生きものを大切に育てたいという願いをもって世話をしようとしている。 (行動・発言)
2	ふりかえろう (教科書 :p.68-69) ・生きものと触れ合う活動を通して、感じたことや、観察したことを表現することができる。 ・これまでの活動を振り返るとともに、これから飼いつけて行くか話し合う。	・発見したことや感じたことを絵や作文で表現したり、伝えたりする。 ・これまでの活動を振り返り、まとめる。 ・これからも生きものを飼いつけて行くか話し合う。	【知】 生きものの観察を通して、自分自身が生きものに愛着を覚え、大好きになってきたことに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 生きものの観察を通して気付いたことや感じたことなどを、表現している。 (発言・記録) 【主】 生きものの観察を通して気付いたことや感じたことなどを表現し、発表しようとしている。 (行動・発言)

教科書		下巻 p.70-87 18 時間 (16+ 予備 2)	内容 (6) 自然や物を使った遊び 内容 (8) 生活や出来事の伝え合い
【評価の観点から見た大単元のねらい】			
【知】 身近なものを利用しておもちゃを作り、その動きの面白さや不思議さ、遊びに使うものをつくる面白さ、みんなで遊ぶ面白さについて気付いている。			
【思】 試行錯誤を繰り返しながら、身近にあるものを利用しておもちゃを作ったり、遊び方を工夫したりしている。			
【主】 より滑らかな動きや上手な動きへの思いや願いをもち、おもちゃを改良しようとしている。また、おもちゃ大会に向けて、友達とのつながりを大切にし、よりよい遊びやルールを創り出そうとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
5	うごくおもちゃを作ろう (教科書 :p.70-79) ・どんな動かし方があるのかを調べ、自分の作りたいうおもちゃを決める。 ・おもちゃ作りの材料を集める。	・身近なものを投げたりあおいだり等して、動きの面白さを知り、それらを使ってどんな動くおもちゃが作れるか話し合う。 ・資料などをもとに自分で作るおもちゃを決め、材料を集める。 ・おもちゃの設計図をかく。 ・自分のおもちゃを作る。	【知】 身近にあるものの動きについて、その動きの特徴や面白さに気付いている。(行動・発言) 【思】 調べた動かし方をもとに、どんなおもちゃをつくるか決め、設計図をかいている。(記録・行動) 【主】 身近にある物を利用した遊びや動くおもちゃについて関心をもち、みんなと楽しく遊びたいという思いや願いをもってつくろうとしている。(行動・発言)
5 (1)	作ったおもちゃであそぼう (教科書 :p.80-83) ・安全に気を付けて動くおもちゃを作って、遊ぶ。 ・自分の作ったおもちゃを、友達のものと比べながら、改良する。	・友達のおもちゃと比べたり、試したりしながら改良する。 ・自分のおもちゃについて、絵や文で紹介する。 ・作ったおもちゃを、友達に紹介し、一緒に楽しく遊ぶ。	【知】 動くおもちゃやみんなで遊ぶことについて、動きの面白さや不思議さ、友達と自分との違い、約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶことの楽しさに気付いている。(行動・発言) 【思】 動くおもちゃについて、友達のおもちゃと比べたり、試したりしながら工夫してつくり、それを絵や文で表現している。(作品・行動・記録) 【主】 動くおもちゃについて、滑らかな動きや上手な動きへの思いや願いをもち、改良しようとしている。(作品・行動・発言)
6 (1)	おもちゃ大会をしよう (教科書 :p.84-87) ・作った動くおもちゃで遊ぶ方法を、考える。 ・友達と協力しながら、安全に気を付けて準備を進める。 ・1 年生を招待したり、隣のクラスと一緒に楽しく遊ぶ。 ・使用した材料の処理なども考え、協力して後片付けを行う。 ・工夫して遊んだ自分を振り返る。	・作ったおもちゃで遊ぶ方法を考える。 ・友達と協力しながら、おもちゃ大会の準備を進める。 ・招待した 1 年生等に、遊び方を説明したりしながら、一緒に楽しく遊ぶ。 ・使用した材料の処理なども考え、協力して後片付けを行う。 ・工夫して遊んできた自分を振り返る。	【知】 動くおもちゃを使って遊ぶことについて、遊び方を工夫する楽しさ、約束やルールが大切なことやそれを守って遊ぶことの楽しさに気付いている。(行動・発言・記録) 【思】 おもちゃ大会で、約束やルールなどを説明したり改良しながら、遊びを工夫している。(行動・発言) 【主】 おもちゃ大会で、下級生や友達と関わったり、相手の意見を尊重したりしながらみんなで楽しく遊ぼうとしている。(行動・発言)

教科書 わたし たんけん		下巻 p.88-103 21 時間 (18+ 予備 3)	内容 (1) 学校と生活 内容 (2) 家庭と生活 内容 (8) 生活や出来事の伝え合い 内容 (9) 自分の成長
【評価の観点から見た大単元のねらい】 【知】 大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどがわかり、これまでの生活や成長を支えてくれた多くの人々がいることに気付いている。 【思】 工夫して自分の成長を振り返るとともに、わかったことや成長を支えてくれた人々への感謝の気持ちを作品などで、表現して伝えようとしている。 【主】 2 年生になってからの 1 年間や、1 年生や幼稚園や保育園の頃の自分について振り返り、印象に残ったことや心に残っていることを発表し合い、自分の成長を自覚するとともに、これからも意欲と希望をもって生活しようとしている。			
時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
5	2 年生でがんばったことをふりかえろう (教科書 :p.88-93) ・2 年生になってからのこれまでを振り返って、自分ができるようになったことに気付く。 ・友達ががんばったことや、良いところを見付け、表現する。	・2 年生になってから、どんなことができるようになったかを振り返り、カードに表現して、友達と話し合う。 ・友達のよいところをカードに書いて相手に伝える。	【知】 自分のできるようになったことや友達のよいところに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 できるようになったことや友達のよいところを振り返って、カードに書いたり発表したりしている。 (行動・発言・記録) 【主】 自分ができるようになったことや、友達のよいところを振り返ろうとしている。 (行動・発言)
4 (1)	いままでのわたしについてしらべよう (教科書 :p.94-97) ・1 年生や幼稚園や保育園の頃のことに関心をもつ。 ・現在までの自分の成長の様子を身近な人にインタビューするなどして調べ、自分の成長に気付く。	・小さい頃のことに関心を持ち、知りたいことや聞いてみたい相手について考え、インタビューの準備をする。 ・身近な人々にインタビューをして、聞いてきたことや感じたことを紹介し合い、カードや作品にして記録する。	【知】 過去と現在の自分の違いに気付くとともに、自分の成長には多くの人々の支えがあったことに気付いている。 (発言・行動・聞き取り) 【思】 1 年生や幼稚園や保育園の頃の自分を調べる計画を立てたり、調べてわかったことや感じたことをカードに表現している。 (発言・行動・記録) 【主】 1 年生や幼稚園や保育園の頃の自分に関心を持ち、成長の様子を知る手掛かりを探したり、色々な人に話を聞いたりしようとしている。 (発言・行動・記録)
5 (1)	はっぴょうしよう (教科書 :p.98-99) ・自分の成長について調べたことやわかったことをまとめる。 ・自分の成長を支えてくれた人々に、感謝の気持ちを伝えることができる。	・自分の成長をまとめたものを友達や自分の成長を支えてくれた人に紹介し、感謝の気持ちを伝える。 ・作品作りでお世話になった人に感謝の手紙を出したりする。	【知】 自分の成長に満足感を感じ、これから多くの人に支えられて成長していくことに気付いている。 (行動・発言・作品) 【思】 自分の成長の様子がどんなことから実感できるのか考え、感じたことや思ったことを表現している。 (行動・発言・作品) 【主】 調べたことをもとに、成長の様子をまとめることを楽しんだり、身近な人々に対する感謝の気持ちを率直に伝えようとしている。 (発言・行動)

時	小単元のねらい	学習活動	観点別評価
4 (1)	これからのわたしについて考えよう (教科書 :p.100-103) 3年生になる期待や抱負について話し合ったり、作文にまとめたりする。 - 未来の夢や希望について考え発表して、これからの生活に意欲をもつ。	3年生になる期待や抱負、これからやってみたいことなどについて話し合う。 - 未来の自分に対して、今の夢や希望を作文や手紙などにまとめる。	【知】 これまでに経験してきたこと、3年生になってやりたいことがあること、多くの人に支えられてきたことに気付いている。 (行動・発言・記録) 【思】 3年生になってやりたいことや将来の夢について前向きに考え、作文などに表現している。 (行動・発言・記録) 【主】 できるようになった自分を振り返り、3年生になってやりたいことや将来の夢を前向きに考え実行しようとしている。 (行動・発言・記録)